

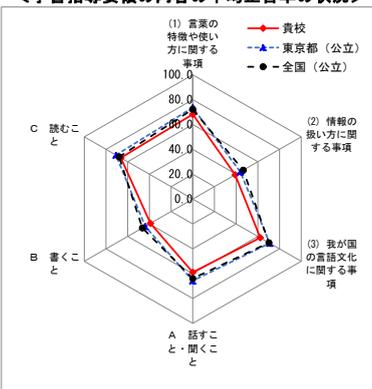
・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数		江戸川区立小岩第三中学校	東京都（公立）	全国（公立）
		141	70,858	891,820

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	東京都（公立）	全国（公立）
全体					
		14	64	70	69.0
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に關する事項	68.2	73.6	72.2
		(2) 情報の扱い方に關する事項	39.0	43.8	46.5
		(3) 我が国の言語文化に關する事項	62.2	70.9	70.2
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	58.9	65.7	63.9
		B 書くこと	39.0	43.8	46.5
		C 読むこと	66.3	70.8	67.9
評価の観点	知識・技能	10	63.5	69.8	69.0
	思考・判断・表現	6	58.0	63.8	62.3
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	6	69.5	75.3	73.7
	短答式	5	66.2	71.2	70.3
	記述式	3	51.1	58.2	57.4

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



現状把握(調査問題から見た課題)

- 全国の平均正答率、都平均正答率と比べ全ての領域において下回っている。
- 「思考力、判断力、表現力等」において「読むこと」は全国と比べ同程度であるが、「書くこと」は正答率が特に下回っている。
- 問題形式において「記述式」のものが、都や全国の平均正答率と比較し「選択式」「短答式」と比べ特に下回り、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書くことが課題である。

指導改善のポイント

- 自分の考えが伝わるように、根拠を明確にして書く力を伸ばしていく。説得力のある表現の仕方について国語科を中心に指導を行い、その表現力を全ての教科等に生かすよう、自分の考えをもち、他者に伝える活動を取り入れていく。
- 基礎的な知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力に基づく問題を解決する能力を確実に身に付けさせるため、「授業のねらい」を明確にし、生徒が授業中に理解できるように、指導方法を組み立てていくことを目指す。